

# 高知市立中央公民館事業 高知市民の大学 第94期生 募集要項

## 趣旨

21世紀に入り、世界も日本も大きな曲がり角に来ているように思われます。拡大から縮小へ、競争から共存へ、社会も私たちの生活も大きく変わりつつあり、新しい価値観も生まれてきています。しかし一方では、これらの変化には惑わされずに、数千年の人類の歴史を貫く価値観も厳然として存在しています。私たちは社会の変化を知り、これに対応する必要性に迫られる一方で、時間と空間を超えた不変の真理にも心を惹かれます。

創設以来47年、県下における生涯学習のパイオニアである「高知市民の大学」は、「食品」や「経済」といった生活に密着した問題と、「宇宙」や「心」のようないわば「不易」な問題をバランスよく取りあげて、毎回多くの市民の皆様にご受講いただいております。大学外や県外からも魅力ある講師をお招きするのも本大学の特徴です。

夕べのひと時、共に学び、共に考えませんか？ 知の刺激は心地よいものです。

## 要項

- 1 在学期間 2023年10月3日～2024年2月2日
- 2 場所 高知市文化プラザかるぽーと11階 高知市立中央公民館 大講義室
- 3 曜日と時間 火曜日 総合コース 18時30分～20時  
金曜日 総合コース 18時30分～20時
- 4 募集人員 各コース80名(先着順)
- 5 受講料 1コース 2,800円(テキスト代500円を含む)  
両コース一括 4,800円(テキスト代1,000円を含む)  
※定員に余裕がある場合は1日だけの受講も可能 各回500円  
ただし、当日のお申し込みは座席の空席状況によってはお断りする場合がありますので、事前にお電話でご確認ください。
- 6 申し込み 2023年9月1日(金)から高知市文化プラザかるぽーと8階文化振興事業団で受け付け(月曜を除く8:30～20:00)  
高知市九反田2-1 TEL 088-883-5071 FAX 088-883-5069
- 7 その他 ・講義の課程は下記のとおりですが、講師の都合や天候等により、やむを得ず日程変更や中止、講師のリモート出演となることがあります。  
・10日以上出席した受講生には、最終日に修了証書を授与します。  
・会場には有料駐車場があります(30分ごとに150円)。\*身体障害者手帳(1～4級)をお持ちの方は最初の1時間の料金が無料になります。

■主催  
高知市民の大学運営委員会  
(委員長 高知大学名誉教授 岩田 裕)  
公益財団法人高知市文化振興事業団  
高知市

■後援  
高知新聞社/RKC高知放送



### ◆火曜日：総合コース

#### 「一歩踏み込んだ高知の地域資源・地域文化の再発見、新発見」

月日	講義テーマ(内容)	講師
10月3日	旭街～「いま」と「むかし」を歩く	高知県立大学文化学部 教授 宇都宮 千穂
10月10日	公文書の世界	高知県立公文書館 歴史公文書担当 チーフ 三宮 久美
10月17日	「新聞の葬式」にみる高知と自由民権	高知県立大学文化学部 教授 ヨース・ジョエル
10月24日	アナキズムを問い直す ― 土佐からアメリカへ	高知県立大学文化学部 准教授 白岩 英樹
10月31日	高知と漢文	高知県立大学文化学部 教授 高西 成介
11月7日	『土佐日記』を読む	高知県立大学文化学部 講師 中瀬 将志
11月14日	高知市内の災害と寺田先生の気配に出会う	高知県立大学文化学部 教授 大村 誠
11月21日	高知からの移民・移住と国際文化交流 1	高知県立大学文化学部 教授 飯高 伸五
11月28日	高知からの移民・移住と国際文化交流 2	高知県立大学文化学部 教授 飯高 伸五
12月5日	土佐神社社殿の建立年代の再考と建築的魅力	高知県立大学文化学部 教授 三浦 要一
12月12日	サードエリアの効用	高知県立大学文化学部 准教授 友原 嘉彦
12月19日	高知県をサードエリアという視点で考える	高知県立大学文化学部 准教授 友原 嘉彦
1月9日	ジオパーク活動による地域の持続的発展 ― 土佐清水での取り組み	一般社団法人土佐清水ジオパーク推進協議会 事務局長兼専門員 土井 恵治
1月16日	地球の記憶をたどる旅 ― 室戸ユネスコ世界ジオパークの地域遺産	室戸ジオパーク推進協議会 地理専門員 中村 昭史
1月23日	高知の魅力の再発見 ― 地元学からの視座を中心に	高知県立大学地域教育研究センター 准教授 秋谷 公博

※12月26日、1月2日は休講

### ◆金曜日：総合コース

#### 「歴史の転換点に立って ― 「懸崖勒馬」の現在 ―」

月日	講義テーマ(内容)	講師
10月6日	「懸崖勒馬」の現在 ― 胡適の言葉から考える ―	高知大学・高知工科大学 名誉教授 村瀬 儀祐
10月13日	日本国憲法の基底を成している立憲主義を考える ― 改憲の声とその危うさ ―	高知大学 名誉教授 青木 宏治
10月20日	憲法で「平和」は守れるか ― 「専守防衛」から「敵基地攻撃能力」へ ―	高知大学人文社会科学部 准教授 岡田 健一郎
10月27日	食糧自給率の危機的状況	高知大学 名誉教授 岩田 裕
11月10日	老朽原発の稼働が止まらない	高知大学 名誉教授 岩田 裕
11月17日	「アベノミクス」から「キシダノミクス」へ ― 日本の経済政策と暮らしの悪化 ―	高知大学人文社会科学部 教授 岩佐 和幸
11月24日	財政危機下の防衛費の増大をどう考えるか	高知大学人文社会科学部 教授 霜田 博史
12月1日	米中戦争のリスクと日本の立ち位置 ― ツクディデスの罠 ―	高知短期大学 名誉教授 細居 俊明
12月8日	国際サプライチェーンのなかの日本経営	高知大学・高知工科大学 名誉教授 村瀬 儀祐
12月15日	日本福祉の正念場	高知県立大学社会福祉学部 教授 田中 きよむ
12月22日	ジェンダー平等、LGBTQ+への 差別解消に対する日本の周回遅れ	高知県立大学社会福祉学部 教授 長澤 紀美子
1月12日	「東アジアの奇跡」をどのように考えるか	高知大学地域協働学部 准教授 石筒 寛
1月19日	中国の「多様性」の方向性	高知大学 名誉教授 吉尾 寛
1月26日	我が国の中等教育の危機的状況	高知大学教育学部 教授 加藤 誠之
2月2日	転換期にある地域の姿 高知のいまとこれから	高知短期大学 名誉教授 福田 善乙

※11月3日、12月29日、1月5日は休講